

学外協働実習について

愛知工業大学 都市環境学科 土木工学専攻

「学外協働実習」は、土木の仕事に関するボランティア活動などの社会的活動に参加し、レポートとプレゼンテーションを行った学生に対して、専門選択1単位（卒業・進級に必要な単位）を認めるものです。履修登録の必要はなく、履修登録制限（48単位）の対象外になります。

【単位認定までの流れ】

- ・土木の各先生から、随時、活動の紹介や案内があります。掲示を出した先生がその活動の世話教員（窓口）となりますので、希望者は参加を申し出て下さい。
- ・レポートは小池のほうまで提出して下さい。せっかく活動に参加しても、レポートを提出しなければ単位として認められません。随時受け付けていますから、忘れないように早めに提出するとよいと思います。
- ・報告会を行いますので、単位取得希望者はプレゼンテーションを行って下さい。日程およびプレゼンテーションの詳細は追って掲示します。（昨年度は2月に行いました。）
- ・レポートは、活動1回についてA4用紙1枚（小池のホームページからダウンロード）＋活動の証明ができるもの（記念写真、当日使用の名札等々）を1セットにして提出して下さい。3日間分の提出で単位認定の対象となります。

【注意事項】

- ・実習先の選択は、トラブル等を避けるため、教員に事前連絡し、十分な打ち合わせのうえ選んで下さい。実習先では、愛知工業大学の学生であることの自覚を十分にもって活動して下さい。不幸にも、極めて不誠実な行動等が認められた場合には、単位を認めないことがあります。
- ・実習先で困ったことが起きたときには、世話教員へ速やかに相談して下さい。
- ・実習は休日、休暇期間中など授業に支障がない期間中に行うこと。本実習を理由にほかの講義を欠席することはできません。
- ・交通費等は、原則、自己負担です。日当のであるもの（アルバイト）は実習として認められません。ただし、必要な機材等の提供がある場合は、世話教員や実習先とよく相談して下さい。
- ・実習希望者は、実習参加前に必ず保険に加入して下さい。（実習先でかけてくれることもあります。よく相談して下さい）

教室や実験室では得られない貴重な体験がレポートされることを期待します！！

単位取得について、わからないことがあれば小池まで問い合わせして下さい。

ボランティア活動の例です。活動のきっかけが欲しい学生さんは、相談して下さい。

リコモネット（四俵先生）環境関係（内田先生）防災関係（正木先生）

学外協働実習 レポート用紙（記入例：用紙は小池のホームページからダウンロードできます）

学年 _____ 学籍番号 _____ 名前 _____

年 月 日	2000年0月0日
参加行事	00イベントの運営ボランティアに参加
主催団体	NPO 法人00ネット
活動内容	<p>0時に0駅前に集合し、ミーティングと自己紹介。ここで、本日の活動内容についての説明と班分けが行われ、.....。</p> <p>0時頃より、同じくボランティアの00氏と0公園へ行き、.....。</p> <p>片付けにおいては.....</p> <p>全体を通して、このような活動が.....であることは良く理解できた。</p> <p>一方で、0.....に問題があるほか、.....は解決して行かなくてはならないと思う。</p> <p>スタッフの方がとても.....であり、お世話になった。</p>
得られたこと とや反省点	<p>0において、0のようなことを伺うことができ、とても参考になった。</p> <p>天気が良かったので.....であった。</p> <p>途中、参加者より.....があり、気をつけたほうがよいと思った。</p> <p>0×町役場00課の職員の方と、このようなまちづくり活動について、ざっくばらんにお話を伺えたのは有意義だった.....。特に.....。</p>
そのほか	<p>0月0日に事前登録のための電話をした。</p> <p>スタッフ用のTシャツと帽子が貸与された。</p>
教員記入欄	